

公益財団法人関西交通経済研究センター  
第15回(2022年度)懸賞論文  
～論文作成の手引き～

懸賞論文に応募しようとする方は、以下を参考にしてください。

○審査項目

- ①テーマの明確性
- ②新規性・独創性
- ③汎用性・波及性
- ④実務性・有用性
- ⑤論理性・信頼性
- ⑥学術性・完成度
- ⑦提案・提言がもたらすインパクト

○構成上の留意点

①序論（はじめに）

序論では、まず、「取り上げるテーマは何か」、「そのテーマを取り上げることの重要性は何か」、「どのような問題意識を持っているのか」を具体的に示す。

②本論

文献調査や実地調査等を通じて収集した事実（調べたこと、データ、結果）を用いて論拠を示し、なぜそのような結論になるのかを論理的に説明する。

③結論（まとめ）

結論では、序論の論文の作成目的と関係付けて結び、結論を分かりやすく述べ、自分の意見を入れるよう留意する。

○作成上の留意点

- ・誤字、脱字がないように気をつける。
- ・論理的にわかりやすく、読みやすく作成する。
- ・使用する表記や用語は統一する。
- ・文体は「である」調で作成する。
- ・1文は長くならないよう心掛ける。
  - ・説明には図表を有効に活用する。
- ・図と表ごとに通し番号を付し、図番号とタイトルは図の下、表番号とタイトルは表の上を書く。
- ・図表が引用されたものである場合、『(出所) 観光庁「…統計』』と書く。
- ・事実（実際に得られている結果など）と意見（事実に基づいた見解や推測など）は区別する。
- ・先行研究論文を調査のうえ、論文を作成すること。
- ・参考にした文献などは文末に列挙する。
- ・自分の意見か、他の文献、参考サイトにある見解からの引用かが読み手に読み取れるように書く。  
(例)「〇〇で述べられているように・・・」「・・・(〇〇を参照)」
- ・当センターホームページに前年度論文審査の「講評」を公開しているので参考とすること。